

【ZOOM オンライン開催】

東京大学大学院農学生命科学研究科
木材利用システム学寄付講座

木材利用の地域経済効果

～ 木材産業連関分析アプリ「年輪」のご紹介 ～

木材利用は「気候変動対策」や「地域経済振興策」として期待されています。これらの観点から木材利用を通じたSDGsへの取り組みも積極的に実施されています。さらに、サステナブルファイナンスの対象としても認識されつつあります。そのため、木材利用の社会的意義に関する定量評価が重要な課題となっています。

環境貢献を測定する手法としてはLCAが普及しています。一方、経済影響を定量的に評価するための有用な手法として産業連関分析がありますが、特定の産業部門を簡便に分析できるツールが整っていないこと等から、企業等で汎用的に実施するにはハードルが高いようです。また、従来の産業連関表は、木材産業を分析するには、合板製造業と集成材製造業が同じ部門に分類されていること、プレカット加工業がその他の木製品製造業として分類されていることなど、多くの不都合があります。

そこで、木材利用システム学研究室では、これまでの研究成果を基に、木材産業を精確に分析するための産業連関表を作成し、それを組み込んだ産業連関分析アプリを開発しました。今回は、実際に木材利用を産業連関分析していただくためのセミナーを開催し、分析アプリの実演会を計画しました。年度末のお忙しい時期ではございますが、ご参加戴けますよう、ご案内申し上げます。

----- プログラム -----

木材利用における経済評価の意義	教授	井上雅文
産業連関分析による経済評価	特任助教	長坂健司
木材産業の産業連関分析	特任研究員	森井拓哉
分析アプリのデモンストレーション		

□日 時： 2023年3月28日（火）17:30～19:30（入室開始 17:15）

□会 場： ZOOM ミーティング

□主 催： 東京大学大学院農学生命科学研究科木材利用システム学寄付講座
木材利用システム研究会
ウッドソリューション・ネットワーク

□参加費： 無料

□申込方法： 右のリンクより参加申込をお願いします。<https://onl.sc/WGVqKMM>

□申込期限： 2023年3月24日（金）

□分析アプリのダウンロード：<http://smd.anesc.u-tokyo.ac.jp/application.html>

□備 考： 分析アプリ等は上記URLにて3月中旬頃に公開の予定です。
あらかじめアプリをダウンロードしてご参加ください。
分析アプリはWindows用で、Macは未対応ですのでご了承下さい。
開催方法や内容を変更することもありますので、
最新情報は研究室ホームページにてご確認ください。

東京大学 木材利用システム学寄付講座：（○森井、長坂）
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟438室
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
ホームページ：<http://smd.anesc.u-tokyo.ac.jp/>
メール：info@woodforum.jp